令和3年度第1回 地域医療支援研修会（紙面開催）

講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 小原典子

研修項目：①スキンケアについて

②褥瘡の予防方法と処置方法について

③失禁関連皮膚炎と真菌感染が疑われるときの対処方法

④ストーマケアの基本

講義資料配付：令和3年9月上旬

■研修後のアンケート実施

アンケート実施期間：2021年10月上旬～10月29日

アンケート配布施設：訪問看護ステーション・地域包括支援センター 計40施設

アンケート回収率：11施設（27.5%）

■研修後のアンケート結果

講義内容は、在宅医療・看護に活かされる内容でしたか。

①活かされる内容である	21
②少しは活かされる内容である	2
③活かされる内容ではない	0

■意見等

【地域包括支援センター】

- ・写真やイラストと用いての解説がわかりやすく、基本的なスキンケアを学ぶ事ができた。
- ・悪化する前の予防的ケアが大切な事がわかった。
- ・褥瘡の程度に合わせた軟膏や石鹼の作用の違いなどを知る事ができてよかった。
- ・スキンケア・褥瘡ケア・失禁時のケア・ストーマのそれぞれの対応を知る事ができてよかった。
- ・日常に役立つ皮膚の情報から褥瘡ケアまで盛りだくさんの内容で、今後に活用していきたいと思った。
- ・アンケートの回収率の低さの驚いた。訪問看護事業所などの方にも情報提供していくとよいと思う。

【訪問看護ステーション】

- ・在宅で使用される体圧分散用具やスキンケア用品・薬剤等の選択の目安が明示されており、日々のケアに活用していきたいと思う。
- ・利用者の知らないうちに皮膚トラブルが生じるなど、在宅の場でのスキントラブルは多い。ピンポイントで訪問する訪問看護では予防が大事となってくるが、
- ・スモールチェンジなど新たな褥瘡ケアについて知る事ができてよかった。
- ・失禁関連皮膚障害のケアについて、選択する軟膏等詳しく書かれていたので良かった。
- ・在宅に即した内容であったのでよかった。
- ・皮膚保護剤やストーマパウダーなど、在宅では手に入りにくい物をあったので、ドラッグストア等で購入できる代用品があったら聞いてみたいと思った。
- ・在宅の利用者様の皮膚トラブル等受診するのが大変な方もいるので、写真や状況の説明での相談窓口の様な看看連携できる場があるとよいと思った。